

■ 掲示板

■ 兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 教員公募要領

1. 公募人員：教授 1 名

(男女共同参画を推進していますので、女性研究者の応募を歓迎します。)

2. 所属部門：光・量子科学技術大講座ナノ構造科学研究分野

3. 専門分野：軟 X 線領域放射光による元素および官能基分布の分析技術開発とこの技術を用いた材料開発研究に精通し、産業界との共同研究に積極的に取り組み、かつ実績のある方で、さらに軟 X 線用放射光ビームラインの設計・構築ができる方

4. 教育担当：工学研究科材料・放射光工学専攻の科目が担当できる方

5. 応募資格：①博士号取得者 ②大学・大学院教育に熱意があり、研究指導の経験のある方

6. 着任時期：2017年 4 月 1 日

7. 任期：なし

8. 応募書類

- ① 履歴書 (写真添付)
- ② 研究業績の概要 (1,000字程度)
- ③ 研究業績リスト (査読付き論文, 国際会議発表, 解説・

著書, 受賞, 特許, 競争的資金獲得状況など)

④ 主要論文別刷り 5 編 (コピー可)

⑤ 「着任後の研究計画」(2,000字程度)

⑥ 「教育の実績・抱負」および「社会貢献の実績・抱負」(各々1,000字程度)

⑦ 本人について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先 (住所, TEL, E-mail)

⑧ 応募者の連絡先 (住所, TEL, E-mail)

9. 応募締切：2016年10月11日 (火) 必着

10. 選考方法：書類による一次選考後、面接による二次選考を行います。

11. 書類提出

〒678-1205 兵庫県赤穂郡上郡町光都 3-1-2

兵庫県立大学高度産業科学技術研究所課長 小堀一幸

※封筒の裏に「教員応募書類在中」と朱筆し、簡易書留で送付のこと。書類は返却しません。

12. 問合せ先

高度産業科学技術研究所 所長 渡邊健夫

TEL : 0791-58-2546

FAX : 0791-58-2504

E-mail: takeo@lasti.u-hyogo.ac.jp

■会告

■日本放射光学会第111回評議員会議事録

日 時：2016年7月16日（土） 14:00～16:00

場 所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス 大会議室

出席者：足立伸一，雨宮健太（渉外幹事），雨宮慶幸，有馬孝尚，石川哲也（会長），尾嶋正治，木下豊彦，木村昭夫，木村真一，木村洋昭，小杉信博，辛 埴，鈴木基寛，高原淳，野村昌治，濱 広幸，村上洋一，百生 敦，山本雅貴，横山利彦，渡辺義夫
吾郷日出夫（編集幹事），藤原明比古（庶務幹事），矢代航（行事幹事），渡部貴宏（会計幹事）

欠席者：稲田康宏，太田俊明，籠島 靖，河田 洋，近藤 寛，繁政英治，谷口雅樹，平井康晴，水木純一郎

事務局：伊都千佳，笹部昌子，佐藤亜己奈

〈審議事項〉

1. 学会賞の創設関係

前回の評議員会にて選考プロセスを統一する（奨励賞のプロセスに一元化する）ことが承認された日本放射光学会奨励賞，日本放射光学会功労報賞，放射光科学賞について，内規の形式を統一する目的で，日本放射光学会奨励賞，日本放射光学会功労報賞の内規改定案が示され，以下の内容で承認した。

日本放射光学会奨励賞内規

2016年7月16日評議員会改定

1. 日本放射光学会が規定する学術賞等の一つとして，日本放射光学会奨励賞を設ける。
2. 本賞は，放射光科学分野において優れた研究成果をあげた若手研究者に授与するものである。
3. 受賞対象者は，募集翌年の3月31日に35歳未満である正会員とする。
4. 選考は以下の手続きによる。
 - 応募方法は自薦，または，他薦とし，応募方法の詳細，応募書類は，募集要項に従う。
 - 選考は学術賞等選考委員会が行なう。
 - 学術賞等選考委員会で毎年3名以内の候補者を決定し，委員長が評議員会に諮り，評議員会の承認をもって決定する。但し，該当者がいない場合は授与しない。
 - 選考結果は，総会で報告する。
5. 表彰は，日本放射光学会年会において行う。

日本放射光学会功労報賞内規

2016年7月16日評議員会改定

1. 日本放射光学会が規定する学術賞等の一つとして，日本放射光学会功労報賞を設ける。
2. この報賞は，放射光利用技術・支援の永年に渡る功に報いて授与するものである。
3. 受賞対象者は必ずしも学会員である必要はない。
4. 選考は以下の手続きによる。
 - 応募方法は学会員10名以上の賛同者をもって代表する学会員からの他薦とし，応募方法の詳細，応募書類は，募集要項に従う。
 - 選考は学術賞等選考委員会が行なう。
 - 学術賞等選考委員会で候補者を決定し，委員長が評議員会に諮り，評議員会の承認をもって決定する。但し，該当者がいない場合は授与しない。
 - 選考結果は，総会で報告する。
5. 表彰は，日本放射光学会年会において行う。

2. 評議員会資料の電子化

藤原庶務幹事より，支出（印刷費）削減などの効果を考え，評議員会資料を電子化（pdf ファイルの配布）することについて提案があり，これを承認した。

3. 選挙のオンライン化

藤原庶務幹事より，支出削減や評議員・事務局の負担削減などの効果を考え，会長・評議員選挙をオンライン化（Web投票）することについて提案があり，これを承認した。Web投票のためには全会員のメールアドレスを把握する必要があるが，郵送物配布時に確認をするなど，対策を進めることとした。

4. 休会制度

現在，日本放射光学会では休会制度を設けていないが，長期海外赴任する会員などから僅かながら要望があることから，休会制度導入の可否について，一度評議員会で議論したい旨，藤原庶務幹事より提案があった。議論の結果，休会制度を導入する方向で詳細を検討することとした。

5. 年会・合同シンポ委員の申し合わせの変更

矢代行事幹事より，「年会・合同シンポ委員の申し合わせ」について，プログラム委員会，実行委員会ともに副委員長を置くことができ，また，副委員長を置く場合には副委員長も組織委員とする形の変更案が示された。現状の変更案では，副プログラム委員長，副実行委員長を必ず置かなければならないように読めるため，下線部の表現を工夫することを条件に承認することとした。

年会・合同シンポ委員の申し合わせ（変更案）

（組織委員会）

1. 組織委員会は、主催団体である学会の会長、行事幹事、会計幹事、および、各共催団体（放射光施設、利用者懇談会）から1名ずつ推薦された委員により構成され、学会の行事幹事が委員長となる。
2. 組織委員会はプログラム委員長および実行委員長を指名し、組織委員とする（副プログラム委員長、副実行委員長も組織委員とする）。
3. 組織委員会の主な任務は、年会・合同シンポの基本的考え方の承認と安定した運営、次回開催地の決定と特別展示の確保である。

（プログラム委員会）

1. プログラム委員会は、組織委員長、実行委員長、学会会計幹事を含む主催・共催団体会員から構成され、副委員長を置くことができる。
2. プログラム委員の任期は2年を原則とし、1年ごとに委員の半数を交代する。交代する半数は、全組織委員が推薦した主催・共催団体会員からプログラム委員長が分野を考慮して指名する。
3. プログラム委員会の主な任務は、招待講演等の企画立案、オーラル、ポスターの振り分け作業等、プログラムに係わる全てについて協議し、実行する。また、発表申し込みの受付や出版物（開始掲載のプログラム、予稿集）発行に関する編成・校正等の責任を負う。

（実行委員会）

1. 実行委員会は、組織委員長、プログラム委員長、学会会計幹事、および、実行委員長が指名した委員によって構成され、副委員長を置くことができる。
2. 実行委員会の主な任務は、開催会場に係わる全てについて協議し、実行する。また、現地での広報に関する責任を負う。

6. 財政支出に関する取り決めの変更

矢代行事幹事より、年会・合同シンポの「財政支出に関する取り決め」を以下のように変更することについて提案があり、これを承認した。

（変更箇所）

- ・特別講演者、市民公開講座講師などの講演謝礼を「2万円」から「2万円を目安とする」に変更。
- ・シニア会員は参加費無料、懇親会費は有料とする旨を追加。

	参加費	懇親会	講演謝礼	交通費	備考
特別講演者 市民公開講座講師など	無料	無料	2万円を目安とする	実費	
学会奨励賞受賞者					
非会員依頼講演者 (企画)	有料	有料	なし	なし	
会員依頼講演者(企画) 組織委員、プログラム委員、実行委員					
シニア会員	無料	有料			
名誉会員	無料	無料			
特別展示社		無料			但し、 1人/社

7. 年会予稿の著作権

矢代行事幹事より、年会・合同シンポ予稿の著作権の帰属を日本放射光学会とし、その取扱いを明示することについて提案があった。発表申込時に以下の「年会予稿集の著作権に関して」に同意する形で発表申込を受理すること、年会予稿集の複写に関して学会誌と同じ内容を年会予稿集にも記載することについて承認した。尚、以下の「年会予稿集の著作権に関して」は今後必要に応じて内容を改定していくこととした。

年会予稿集の著作権に関して

- ・年会予稿集の著作権は日本放射光学会（以下「学会」という）に帰属します。
- ・年会予稿集に掲載された予稿の本文、図、表などの転載・引用にあたっては、学会への申請を要します。学会は、申請者が(1)転載・引用先に出典を明記すること、(2)その予稿の代表著者（corresponding author：予稿のemail連絡先）を通して、その予稿のすべての著者の了解を得ることを条件に、許諾の可否を決定します。ただし、予稿の著者が、本人の予稿の本文、図、表などを転載・引用する場合には、(1)のみを条件に学会への申請は不要とします。
- ・複写に関しては、「年会予稿集の複写に関して」を参照してください。

8. 会計監査

渡部会計幹事より、新事務局への移行後から担当している税理士による決算書・資産負債明細への証明（印）を得ることが困難なため、評議員から選出された会計監査役による監査

を実施することについて提案があった。会計監査役は評議員以外のほうが良いのではないかといった意見があり、また、会計監査役を置くためには定款の改定も必要となるため、詳細を検討の上、改めて審議することとした。

尚、今年度の会計監査には定款の改定が間に合わないため、暫定的な措置として鈴木評議員に監査をお願いすることが提案され、これを承認した。

9. 会員異動

藤原庶務幹事より、第110回評議員会以降の入会申請者に関して、入会：正会員6名（内学生3名）、シニア会員1名の報告があり、これを承認した。退会に関して、退会：正会員14名（内学生2名）を確認した。2016年7月16日現在の総会員数は1,273名（内学生123名）、名誉会員6名、シニア会員44名、賛助会員43社（45口）、特別賛助会員11団体（18口）。

また、現在会費2年滞納となっている37名のリストを確認した。

10. 協賛・後援

雨宮渉外幹事より、本学会に対する協賛・後援依頼について報告があり、協賛10件、後援1件を承認した。

11. 次期評議員選挙

藤原庶務幹事より、次期評議員選挙の開票の結果、15位が同票となったことが報告された。細則第2章・第6条-4では、「票数が同じ場合は、評議員会が決定する。」と定められており、今回は出席評議員による決選投票を行うことが提案され、これを承認した。

決選投票の結果、選出された次期改選評議員（15名）は下記の通り。

新評議員：朝倉清高，足立純一，加藤政博，
木村 滋，組頭広志，後藤俊治，
櫻井吉晴，大門 寛，高田昌樹，
原田慈久，藤森 淳，藤原明比古，
松田 巖，矢代 航，渡邊信久

〈報告事項〉

1. 次期評議員選挙

藤原庶務幹事より、次期評議員選挙の経過、結果について報告があった。その結果をうけ、審議事項として取り扱った（前述）。

2. 第21回奨励賞公募

藤原庶務幹事より、第21回学会奨励賞の応募状況について報告があった。

3. 第4回功労報賞推薦募集

藤原庶務幹事より、第4回功労報賞推薦募集要綱が示され、これを確認した。

4. JSR2017準備状況

矢代行事幹事より、JSR2017組織委員会、プログラム委員会、実行委員会メンバーおよび準備状況について報告があった。尚、今回から予稿集のアブストラクトは Web 掲載のみとし、当日は概要・プログラム・会場図のみ配布するとの報告があった。

5. JSR2018開催場所

矢代行事幹事より、JSR2018の開催場所がつくば地区に決定されたとの報告があった。

6. 第8回基礎講習会準備状況

矢代行事幹事より、第8回放射光基礎講習会「初心者のための放射光科学入門 基礎から応用まで」の準備状況について報告があった。

7. 会誌編集状況

吾郷編集幹事より、学会誌の発行および編集状況、Vol. 29, No. 4に特別寄稿として量子研究推進室長の寄稿文を掲載することなどの報告があった。

8. 渉外幹事業務報告

雨宮渉外幹事より、現在オブザーバーとして加盟している男女共同参画学協会連絡会から、アンケートやワークショップなどの案内があった際に、学会 Web ページ（各種ご案内）に情報を掲載し、直接会員へ連絡するのが適当と判断した場合にはメーリングリストで案内をする旨、説明があった。また、今後学会内に男女共同参画部会を設置する可能性について、検討を開始するとの報告があった。

評議員会日程（予定）の確認

第112回評議員会 2016年10月8日（土）

場所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス

第113回評議員会 2017年1月7日（土）

場所：神戸芸術センター

第114回評議員会 2017年4月8日（土）

場所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス

■会員異動

第111回評議員会（2016年7月16日）で承認

《正会員入会》

丹下 慶範 高輝度光科学研究センター利用研究促進部門
上村 洋平 分子科学研究所
笹田 星児 株式会社デンソー

以上3名

《学生会員入会》

水野 隼翔 京都大学化学研究所
山田 涼太 群馬大学 理工学府 櫻井研究室
宮澤 徹也 総合研究大学院大学 高エネルギー加速器科学研究科 物質構造科学専攻

以上3名

《シニア会員入会》

高橋 敏男 東京学芸大学・教育学部

以上1名

《退会会員》

正会員12名，学生会員2名

《会員数》

会員1273名（内学生123名） 名誉会員6名 シニア会員44名
賛助会員43社（45口） 特別賛助会員11団体（18口）

■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2016年 10/18-19	第62回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」	大阪大学 豊中キャンパス Σホールセミナー室	公益社団法人 日本表面科学会 E-mail: shomu@sss-j.org	29・5
10/26-29	第57回高压討論会	筑波大学大学会館	日本高压力学会 E-mail: touronkai57@highpressure.jp	29・3
11/8-9	第16回放射線プロセスシンポジウム	東京大学弥生キャンパス内 弥生講堂	放射線プロセスシンポジウム実行委員会 E-mail: process-sympo@rada.or.jp	29・5
11/17	実用表面分析セミナー2016	神戸大学 百年記念館 六甲ホール	(公社)日本表面科学会関西支部, 神戸大学研究基盤センター E-mail: jun.hirose@horiba.com	29・4
11/29 -12/1	2016年真空・表面科学合同講演会 第36回表面科学学術講演会・第57回真空に関する 連合講演会	名古屋国際会議場	一般社団法人日本真空学会 E-mail: ofc-vs-j@vacuum-jp.org	29・5

● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 吾郷日出夫
渉外幹事 雨宮健太

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID: jsr295

Password: Ys2nmyiA

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、[学会誌「放射光」のオンライン閲覧](#)をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通りご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、雨宮 (kenta.amemiya@kek.jp) までご連絡下さい。オンライン会誌に関するご連絡は、吾郷 (ago@spring8.or.jp) までお願いします。

■第62回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

主催：公益社団法人 日本表面科学会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2016年10月18日（火）～10月19日（水）

場所：大阪大学 豊中キャンパス Σ ホールセミナー室（基礎工学国際棟）

参加定員：70名（定員に達し次第締め切ります）

費用（テキスト代，消費税を含む）：

表面科学会正会員：20,000円

表面科学会維持会員：20,000円

表面科学会賛助会員：25,000円

協賛学協会会員：30,000円

表面科学会学生会員：3,000円

学生（非会員）：5,000円

その他：35,000円

問合せ先：

日本表面科学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-40-13

本郷コーポレーション402

TEL：03-3812-0266 FAX：03-3812-2897

E-mail: shomu@sss.org

■第16回放射線プロセスシンポジウム

主催：放射線プロセスシンポジウム実行委員会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2016年11月8日（火）～9日（水）

場所：東京大学弥生キャンパス内 弥生講堂

参加費：

大学・国公立研究機関・企業・一般 5,000円

ポスター発表者 2,000円

問合せ先：

放射線プロセスシンポジウム実行委員会事務局

（一財）放射線利用振興協会

〒370-1207 群馬県高崎市綿貫町1233

TEL：027-346-4246 FAX：027-346-9822

E-mail: process-sympo@rada.or.jp

■2016年真空・表面科学合同講演会

第36回表面科学学術講演会・第57回真空に関する連合講演会

主催：公益社団法人 日本表面科学会，一般社団法人 日本真空学会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2016年11月29日（火）～12月1日（木）

場所：名古屋国際会議場

問合せ先：

公益社団法人 日本表面科学会 事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-40-13

本郷コーポレーション402

TEL：03-3812-0266 FAX：03-3812-2897

E-mail: taikai16@sss.org

URL: <http://www.sssj.org>